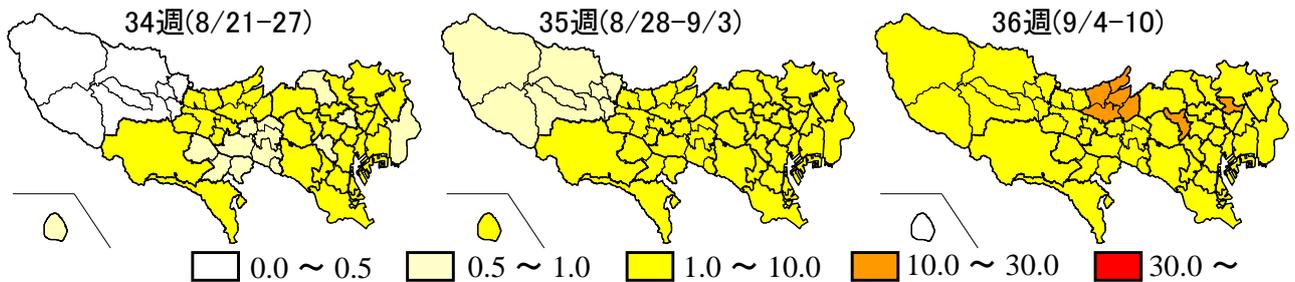
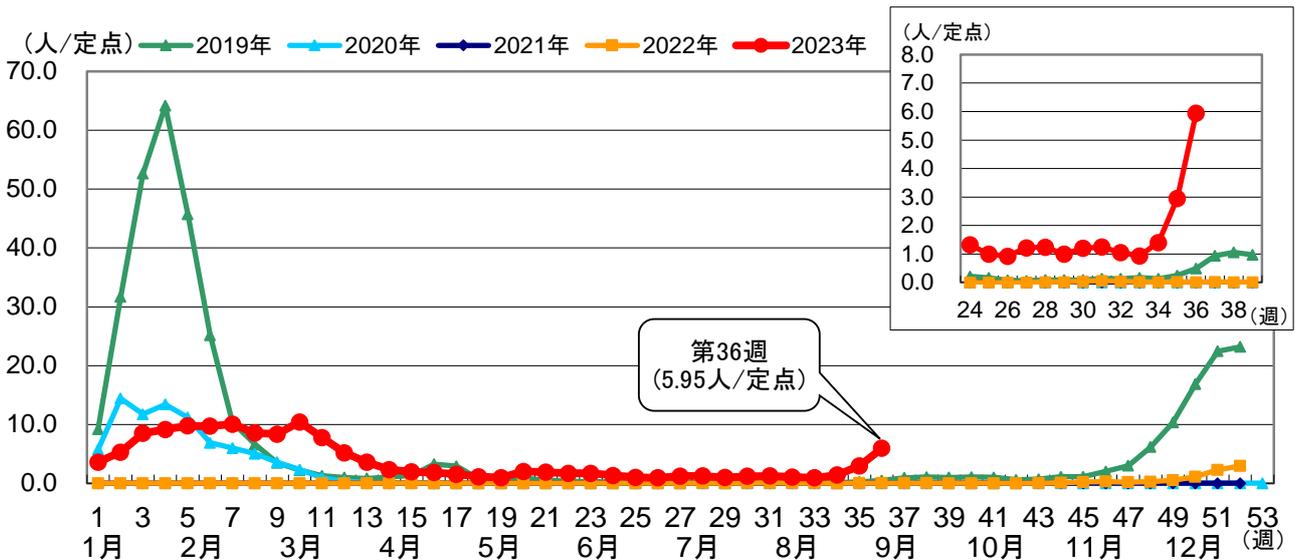


東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

2023-2024 年インフルエンザシーズン始めとなる第 36 週(9 月 4 日～10 日)のトピックス

- ・定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は、36 週に 2,481 人、定点当たり 5.95 人、
- ・インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は、36 週に 88 件
- ・36 週の全国における定点医療機関からの患者報告数は、22,111 人、定点当たり 4.48 人



はじめに

東京都健康安全研究センターは、インフルエンザに関する情報を都民の皆様を始め、都内の保健医療等関係機関の皆様提供しています。インフルエンザの予防と対策にお役立てください。

インフルエンザは、厚生労働省によってインフルエンザシーズンをその年の第36週から翌年の第35週と定めています。これにより、「インフルエンザ情報」今号が2023-2024年シーズンの第1号となります。

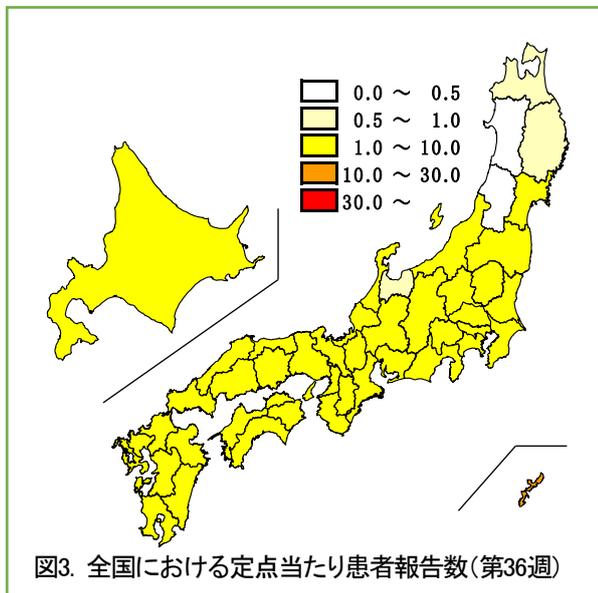
昨シーズンの流行は、8月下旬まで患者が継続して発生し、明らかな終息がみられませんでした。このため、例年のシーズンでは、第36週からの流行曲線を使用していましたが、今シーズンにおいては、当分の間、第1週からの流行曲線を使用し、情報提供を行ってまいります。

1. 第36週の定点医療機関からの患者報告数
【東京都】 インフルエンザ定点医療機関*から

の患者報告数は、36週に2,481人、定点当たり5.95人(前週:2.95人/定点)でした(図1)。都内の31保健所管内のうち、30保健所管内で、定点当たり患者報告数が1.00人を上回っています。また、荒川区(10.71人/定点)、中野区(10.60人/定点)、多摩小平(10.55人/定点)の3保健所管内では、定点当たりの患者報告数が注意報レベルである10.00人を上回っています(図2)。

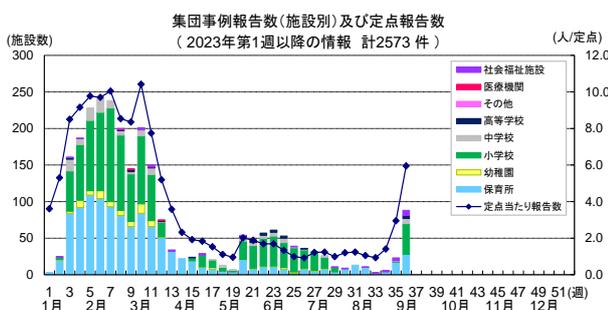
【全国】36週の患者報告数は、22,111人、定点当たり4.48人でした(前週:2.56人/定点)。

定点当たりの患者報告数は、42都道府県で1.00人を上回り、沖縄県(13.43人/定点)では、注意報レベルである10.00人を上回っています(図3)。



2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は、36週に88件(小学校42件、保育所28件、中学校7件、社会福祉施設7件、高等学校4件)ありました(図4)。



3. インフルエンザによる入院患者報告数

基幹定点医療機関**からインフルエンザによる入院報告は、36週に10件ありました(図5)。

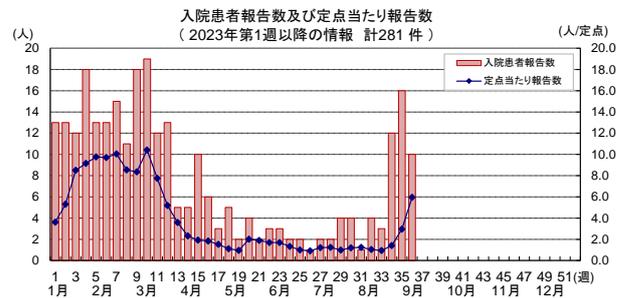


図5. インフルエンザによる入院患者の報告数

4. ウイルス検出状況

36週に病原体定点医療機関***以外から搬入された検体からAH3亜型が4件、AH1pdm09が3件検出されています。

- * **インフルエンザ定点医療機関** インフルエンザ患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所(全国約5,000か所)
- ** **基幹定点医療機関** インフルエンザ入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関25か所(全国約500か所)
- *** **病原体定点医療機関** ウイルスの発生状況を把握するために指定された、インフルエンザ定点医療機関41か所(全国約500か所)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1
TEL: 03-3363-3213
FAX: 03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>